

令和4年度 常葉大学教職大学院 第1回連携協力協議会

- ◆ 日 時 令和4年4月25日(月) 13:30~16:30
- ◆ 場 所 常葉大学静岡草薙キャンパス A棟2階A210教室 他

次 第

進行(秋山)

- 1 【全体会】 13:30~14:00 A210教室
- (1) あいさつ 窪田 眞二 副学長
 - (2) 来賓あいさつ 静岡県教育委員会 義務教育課長
 - (3) 連携協力協議会委員委嘱
 - (4) 教員紹介、趣旨説明 久米 昭洋 研究科長
 - (5) アクションリサーチ(A R)について (A R担当:粉川)

— 休憩及び移動 — (14:00~14:10)

- 2 【グループ別協議】 14:10~14:50
- ・行政、協力施設 <A209教室>
 - ・A R Iの連携協力校 <A210教室>
 - ・A R II・IIIの連携協力校 <A210教室>
 - ・現職教員原籍校 <A210教室>
 - ・外国人児童教育観察実習校 <A210教室>

— 休憩及び移動 — (14:50~15:00)

- 3 【講演会】 15:00~16:30 A210教室
- ・演題 「これからの日本人に必要な資質・能力・技能」
 - ・講師 金沢学院大学 教育学部 学部長 教授 多田 孝志 氏

— 閉会 — (16:30)

【グループ別協議内容】

委員から出された意見（抜粋）	大学院側の回答
学部卒院生の月曜日のボランティアをなるべく早くスタートさせていただけると有り難い。	
配属される学部卒院生の免許状、専門教科、学年希望、研究テーマ等の情報を事前を知ることができるかと助かる。	A R I の主担当の教員から、実習校の校長先生に電話で情報提供できるよう努めたい。
A R 期間中の通勤方法には決まりはあるのか？	A R 期間中は、公共交通機関や自転車での通勤が基本となる。
欠員補充のための常勤講師がまだ配置されていないこともあり、学部卒院生のA R やボランティアは、学校としてとても助かっている。教職大学院でしっかり育ててくれているので、学校でもきちんと働けている。	
A R II の期間中に当該学年の自然教室があるが、学部卒院生にも参加してもらいたいと考えている。それは可能だろうか？	校長判断で可能である。
学部卒院生の入学者数が減少傾向だと聞いている。どうにか増やしていただけると、配属校も増え、学校現場としても有り難い。	
外国人児童教育観察実習の内容は、どのようなものになっているのだろうか？	市の体制についての市教委のレクチャー、外国人児童生徒の初期指導教室での観察と支援実習、各小学校での支援体制に関する講義、該当児童がいる教室での観察実習等である。